

## タカダワタル的 (2003)

メディア 映画

ジャンル ドキュメンタリー 音楽

製作国 日本

色彩 Color

時間 65分

初公開日 2004/04/03

公開情報 アルタミラピクチャーズ

### 【キャッチコピー】

ドキュメントよりも生々しく  
フィクションよりも笑劇的な物語

### 【解説】

1969年のデビュー以来、『自衛隊に入ろう』『ごあいさつ』など多くの名曲、ヒット作を世に送り、いつの時代も変わることなく今なお精力的に活動をし続け、根強い人気を誇る伝説のフォーク・ミュージシャン高田渡の魅力に迫る音楽ドキュメンタリー。俳優・柄本明をナビゲーション役に、2003年春の下北沢でのライブを中心にオフステージでの素顔を交え構成。監督は前作「モル」でデビューした新鋭タナダユキ。

映画は1970年<中津川フォークジャンボリー>で『ごあいさつ』を歌う高田渡の秘蔵ライブ映像で幕を開ける。以来30年以上に渡ってマイペースで活動をし続けてきた高田渡。歌と酒をこよなく愛する彼は、現在、吉祥寺をホームタウンとし、益々意欲的なライブ活動をし続けている。そして2003年春、東京・下北沢<ザ・スズナリ>、京都<拾得(じっとく)>、大阪<春一番コンサート>などでワタル的音楽ライブが炸裂する。カメラはそんな笑いの絶えないライブの模様に加え、彼のアパートにまで押しかけるなど禁断の日常生活にも密着していく。

### 【クレジット】

監督	タナダユキ
製作	梶井省志 小形雄二
プロデューサー	土本貴生
撮影	長田勇市
編集	三橋寿美代
録音	郡弘道
出演	高田渡 柄本明